

第3回市民憲章等審議会 要約会議録

1 開催日時：平成20年8月29日（金） 午後2時開会 4時4分閉会

2 場 所：天草市役所 庁議室

3 出席者：

委員 荒木会長、高田副会長、洲崎委員、橋口委員、河内委員、荒平委員、松本郁子委員、永田委員、仁田委員、大塚委員、連尾委員、上委員

（欠席者 濱本委員、谷委員、松本英二委員）

事務局 濱企画課長、福田課長補佐、小川企画調整係長、松下主任

4 内 容：1 開会

2 会長あいさつ

3 議題

(1)市民憲章等の募集結果について

(2)市のシンボルの選定について

(3)その他

4 閉会

5 会議の概要

(1) 市民憲章等の募集結果について

・別紙1のとおり

主な意見など

（委員）

9万人以上いる天草市の人口を考えると、応募数220名ぐらいというのは予想以上に少なく、私たち審議員のアピール不足というのも非常に責任を感じている。前回の審議会の中でお願ひしていた、小学校、中学校、高校へのアンケート配布をお願ひしていたが、その結果について説明してほしい。

（事務局）

教育委員会を通して、学校の依頼の文書を送付した。小・中学校には行なったが、高校については行っていない。

（会長）

夏休みの直前という具合の悪い時期ではなかったのかなという感じはしている。残念であったが今回はそういう結果であった。

（委員）

応募の結果を見て、これで普通だと思った。何でもそうだが関心がとても低い。でも出されているものはとても立派な意見や考えで、しっかりした人たちが出されたのが分かるので、それで十分じゃないかと思う。そしてこれを私たちが審議していけばいいのではないか。

(2)市のシンボルの選定について

- ・市民から応募があったものから、各委員がシンボルの候補としてふさわしいと選んだものを集計し、多かったものから10種類をシンボルの最終候補とする。
- ・市民からの応募が多かったが、候補に選ばれなかったものは、シンボルの最終候補として追加する。
- ・苓北町や上天草市のシンボルと重複しているものもシンボルの候補とする。
- ・“いるか”は魚の類から外し、その他のシンボルとして評価を行う。
- ・評価はすべてのシンボル候補をシンボルの原理・原則に基づく評価項目ごとに評価を行う。
- ・市民からの応募数に応じた評価も行う。市民の応募数が反映する割合は33%とする。
- ・各委員が後日、各シンボル候補を評価したものを事務局に提出する。事務局で集計した結果は次回の審議会でお知らせする。

主な意見など

(委員)

上天草市と苓北町は同じ天草だが、天草市において同じシンボルとした場合どうか。シンボルの候補から外すべきではないか。

(委員)

他の市町にないものを選ぶという気持ちはわかるが、天草市らしいシンボルといえはそれを外す意味がない。これまでの過程を見ると、外すという感覚もあったが、実際に外しにかかるとう、人気の高い方から外されているというところがあるのでどうだろうか。

(委員)

アンケートをするとき、例えば他の市町のシンボルをアンケート用紙に書いてあったら同じものはみんな選ばなかったかなと思う。同じシンボルを天草市が選ぶとしたら市のシンボルに何の意味があるのか。意味がないといえはおかしいが、他にない天草市のいいところを選ぶのが普通ではないかと思う。

(委員)

(委員の投票数の多い順に10番までを最終候補にする場合)住民が応募された数が多く、委員が投票した投票数も多いものは問題ないが、例えば市民の応募数が12番目の“はなしょうぶ”は、委員の投票の多い方から10番までということであれば、これが削除されてしまうということになる。住民の方の意見をどのように処理をしていけばいいのか。

(委員)

提案として集計表に従って10番目ぐらいまでを候補とする。点数が同じような場合は例えば住民の票が多いとかいろんな結果を考慮して9位か10位までを候補とする。私たちが評価をするのだから、候補の中に住民からの応募が多かったものがないというのは、私たちの選択の幅を狭めてしまうと思う。委員があとはそういうことを考えて投票するわけだから、例えばこれは他の市が選択しているからいらぬとかという委員がいれば、それは選ばないだろうし、天草市としてどういうシンボルがふさわしいかなという単純に他の市で使っているにもかまわぬから投票するという考え方もあるのではないかと。ただ候補から外してしまうと投票が出来ないので、できれば候補としては残していただきたい。

(委員)

(市の魚として選ばれている“いるか”については)海で泳いでいるのだったら、魚のイメージしかないのではないかと。

(会長)

そういうニュアンスで受け止めることは出来ると思うが、ただ市のシンボルとして今日までの科学的な位置付けを越えた形のシンボルの位置付けとして見なすか見なさぬかという点が引かかる。天草市ではほ乳類を魚とみなしていると、それを外ではどういうふうに見るのかという問題が出てくる。感覚的には海で泳いでいるとそれは魚だと言ってもいいということだが、現実と違う感覚だけで捉えてしまっているんだらうか、これをシンボル化してしまっているんだらうかというのが少し気になる。

(委員)

“いるか”を嫌っているわけではなく魚にしないということである。ぜひ住民の方からも27件の投票があっているし、委員からも9人出しているのだから、ぜひその他のシンボルの方に加えていただきたい。

(委員)

住民が応募された順番、委員さんが選ばれた順番があるが、これを点数制にして表に示すということは、各委員の個人の知識の中でしか判断できない。まず採点の中に入れていただきたいのは、住民の方の意見を点数として反映させるのが一つと、もう一つ市の事務局をお願いしたいのが、例えば天草の中で“つばき”がどこに群生して、どれだけの面積がありますというような順番も把握して、最終的には評価した方がよいと思う。

(事務局)

今、事務局で私たちが事前に打ち合わせした中で、市民の投票の数字が全然反映されていないという不備が若干あるということをお話していた。それで出来たら、住民が応募された数値を評価の中に5割程度は反映したらどうかと思っている。

(委員)

例えば天草市で花の植えてある面積が広いからシンボルになるという問題ではないと思う。採点の基準が、委員の意識の中に例えば天草という地域の特性を表しているかということに対していえば、委員が当てはまる、あるいは大いに当てはまる、いやそ

これは駄目だよという感覚でいく方が数値化するにはいいと思う。

(委員)

群生というものはそんなに必要ないと思う。住民の皆さんにどんなものが好まれているか、親しまれているか、そして天草をイメージするもの、そういうものが一番大事だと思う。

(委員)

皆さんが思っている割合が多いのか少ないのかという形での評価点の付け方を考えていけばよいのではないかと。そうすると非常に強いを5点、まあまあ強いを4点というような形にしていけば、イメージが地域住民の心の中にあるものだという風に捉えることができる。それと同時に、天草出身の方々が出身地の天草はこういうところだと、外に出てくる人はかなりそういうのを強く意識されていると思う。

(事務局)

市民からの応募の数値を反映させようということで、評価の項目をもう1段設けて市民のアンケート結果という項目を追加すると5項目になるので、25点満点になる。25点満点のうち最高点5点を数値化すると20%に割合的になる。市民アンケート結果の点数を倍にして10点満点にすると33%になる。

(委員)

その他のシンボルは必ずしも一つだけに絞って決める必要はないのではないかと。

(事務局)

その辺はまた次回の審議会で協議いただきたい。

(委員)

シンボルの評価項目の4番目の「現在も存在し、将来へも残していく必要があるか」という項目の所の最初に「古くから」という言葉を入れてみたらどうか。

(3) その他

市民憲章の制定について

- ・第3回審議会終了後、小委員会で検討を行う。

市民と行政の協働指針について

- ・熊本市、八代市の指針等を参考に委員へ配付。
- ・次回の審議会で本市の指針(素案)を提出する予定。

その他

- ・次回の審議会は9月26日(金)に開催する予定。

1. 市民憲章等の募集結果について

(1) 応募総数

実人員 218人（延べ人員229人）

(2) 性別

男性	女性	無回答	計
149	70	2	221

※家族での応募で、男女の構成までわかる分はカウントしています。

(3) 年齢構成

15歳未満	16～64歳	65歳以上	無回答	計
9	204	12	4	229

※家族での応募は、家族全員の年齢をカウントしています。

(4) 居住地（旧市町ごと）

本渡市	牛深市	有明町	御所浦町	倉岳町	栖本町
90	8	25	1	2	2

新和町	五和町	天草町	河浦町	市外・無回答	計
54	9	3	5	19	218

(5) 応募結果

■シンボル

項目	種類	応募数
花	25種類	203票
木	33種類	142票
鳥	18種類	130票
魚	23種類	142票
その他	12種類	25票

■市民憲章

53文

「市の花」 募集結果

No.	名称	表示	応募数
1	はまぼう	はまぼう、ハマボウ	69
2	ひまわり	ひまわり、向日葵	23
3	つばき	つばき、ツバキ、椿	19
4	なのはな	菜の花	18
5	はまゆう	はまゆう、ハマユウ、浜木綿	16
6	はなしょうぶ	花しょうぶ、しょうぶ、ショウブ、菖蒲	14
7	つつじ	つつじ、ツツジ	12
8	さくら	サクラ、桜	6
9	すいせん	すいせん、スイセン、	5
10	あじさい	あじさい、紫陽花	3
11	あさがお	アサガオ、朝顔	2
12	たんぽぽ	たんぽぽ	2
13	ひがんばん	彼岸花	2
14	きんもくせい	キンモクセイ	1
15	こすもす	キバナコスモス	1
16	さるすべり	百日紅	1
17	つわぶき	石菖	1
18	とるこぎきょう	トルコギキョウ	1
19	ねむのき	ねむの花	1
20	はいびすかす	ハイビスカス	1
21	はまゆり	ハマユリ	1
22	ばら	バラ	1
23	ぼたん	紗羅妃牡丹	1
24	ゆり	かのこゆり	1
25	れんげ	レンゲ	1

「市の木」 募集結果

No.	名称	表示	応募数
1	かし	かし、カシ、榎、かしの木、榎の木	23
2	あこう	あこう、アコウ、雀榕、あこうの木、あこうの樹	16
3	さくら	さくら、桜、桜の木	16
4	まつ	マツ、松、スーパー松	13
5	くす	楠、くすのき、クスノキ、楠の木	12
6	つばき	つばき、ツバキ、椿	9
7	やまもも	やまもも、ヤマモモ、	6
8	ふえにつくす	フェニックス	5
9	うめ	梅、臥龍梅(兜梅)、白梅	5
10	すぎ	杉、杉の木	3
11	びわ	びわ、枇杷	3
12	みかん	みかん、蜜柑、蜜柑の木	3
13	きんもくせい	きんもくせい、金木犀	2
14	さざんか	さざんか、サザンカ	2
15	さるすべり	さるすべり	2
16	そてつ	ソテツ	2
17	でこぼん	デコボン	2
18	はまぼう	ハマボウ	2
19	ひのき	ひのき、檜	2
20	おがたまのき	オガタマノキ	1
21	かじゆ	果樹	1
22	きり	桐	1
23	くぬぎ	くぬぎ	1
24	しい	シイの木	1
25	たけ	竹	1
26	つつじ	つつじ	1
27	どんぐり	どんぐりの木	1
28	ねむのき	ねむの木	1
29	はまゆう	はまゆう	1
30	もち	クロガネモチ	1
31	もみじ	モミジ	1
32	やし	ヤシの木	1
33	やぶつばき	ヤブツバキ	1

「市の鳥」 募集結果

No.	名称	表示	応募数
1	めじろ	めじろ、メジロ、目白	28
2	かもめ	かもめ、カモメ	19
3	かわせみ	かわせみ、カワセミ	16
4	うぐいす	うぐいす、ウグイス、鶯	14
5	とび	トビ、とんび、トンビ、鳶	12
6	あまくさだいおう	天草大王	10
7	しらすぎ	しらすぎ、白さぎ、シラサギ、白鷺	7
8	つばめ	つばめ、ツバメ、燕	6
9	うみねこ	ウミネコ、海ねこ、海猫	3
10	かつおどり	カツオドリ、鰹鳥	3
11	はと	はと、ハト、白はと	3
12	きじ	きじ、キジ	2
13	ひよどり	ひよ鳥、イソヒヨドリ	2
14	うみどり	うみどり	1
15	かも	かも	1
16	こうのとり	コウノトリ	1
17	すずめ	スズメ	1
18	はまちどり	浜千鳥	1

「市の魚」 募集結果

No.	名称	表示	応募数
1	いるか	いるか、イルカ	27
2	たこ	たこ、タコ、蛸	27
3	たい	たい、タイ、鯛、真鯛	25
4	あじ	あじ、アジ、鰯	9
5	いわし	いわし、イワシ、鰯	8
6	くるまえび	車えび、車エビ、車海老	8
7	ぶり	ぶり、ブリ、鰯	6
8	まぐろ	マグロ、鮪	6
9	このしろ	コノシロ	4
10	がらかぶ	がらかぶ、ガラカブ、カサゴ	4
11	きびなご	きびなご	3
12	ふぐ	ふぐ、フグ、トラフグ	3
13	さば	さば	2
14	かわはぎ	カワハギ	1
15	かんぱち	カンパチ	1
16	きす	キス	1
17	くまのみ	クマノミ	1
18	こい	コイ	1
19	しいら	シイラ	1
20	じんべいざめ	じんべいざめ	1
21	すずき	ヒラスズキ	1
22	ちぬ	ちぬ	1
23	ひらめ	ヒラメ	1

その他のシンボル 募集結果

No.	名称	表示	種類	応募数
1	いるか	いるか、イルカ	動物、哺乳動物、哺乳類、生き物、獣、珍獣	13
2	でこぼん	デコポン	果物、果実	2
3	いのしし	イノシシ	野生動物	1
4	うみ	青い海	景色	1
5	さんごしょう	サンゴショウ	(なし)	1
6	てんぐさ	天草	海藻	1
7	とうせき	陶石	石	1
8	はいやぶし	ハイヤ節	唄	1
9	はまぼう	ハマボウ	花木	1
10	ほし	星	星	1
11	ぽんかん	ポンカン	果物	1
12	ゆうひ	東シナ海(天草灘)の夕日	風景	1

市民憲章応募一覧

1. 61歳・女・天草・個人

青い海
みどりの山
清らかな川
そして
明日を約束しながら沈む雄大な西海岸の夕日
私たちは
この美しい天草の自然を未来へとどけます
そして
なによりも 想像力豊かに
人と人との間にある
言葉や想いを大切に
明るい天草市を築きます

【理由】

今、必要なのは「想像力」と「自然への思い(敬意)」だと思います。

きっと、このふたつは百年後もずっと人類にとって大切なものに違いないと思います。

2. 61歳・女・天草・個人

青い海
みどりの山
清らかな川
そして
オレンジ色に煌めく西海岸の夕日
私たちは
この美しい天草の自然を
未来へとどけます
そして
昼の空にもある星や
土の下のタンポポの根のように
目に見えなくても
そこにあるものに思いをやり
なによりも
想像力をもって
人と人との間にある
言葉や思いを大切に
豊かな
明るい天草市をつくれます

【理由】

今、必要なのは「想像力」と「自然への思い(敬意)」だと思います。

きっと、このふたつは百年後もずっと人類にとって大切なものに違いないと思います。

3. 43歳・男・河浦・個人

縄文の海から連なる絶え間ない海の調べ
風にそよぎ、波立つ金色の稲穂
山は嗤い、清流はせせらぐ
この地で、生きとし生けるすべてのものが心を通わせ生きる喜びを分かち合う
人は勤勉・鍛錬をかさね、豊かな心、健康な体、そしていたわりの心を培う
それは、天草の力強い文化創造への原動(礎)となる
産業は『共生』のなかで芽吹き、持続的に発展していく
我々の藍より青い海が太陽に照らされてまばゆい光のきらめきとなるように
潮風と笑顔の似合う街、そして南蛮文化の薫る街『天草』
私達はこの豊穡の恵みを授かる地(海)を、絆とともに永遠に守り続け、
未来永劫へと伝え続けていくことを約束する。

【理由】

天草の美しい自然を讃え、人としてより良く生きることで、天草の文化・産業が発展していくことを表現したかった。そして、いつまでもこの地を人々との絆などともに守っていきたいと思いを表現してみたかった。

4. 78歳・男・河浦・個人

- 私たち天草市民は 互いに理解し助け合い 住みよい町にいたしましょう
- 私たち天草市民は 勤労をたつとび産業をおこし 豊かな暮らしをきづきましょう
- 私たち天草市民は 高い知性と豊かな人格を備え 品位ある町をつくりましょう
- 私たち天草市民は お年寄りを敬い子供を正しく育て 安心安全の町にいたしましょう
- 私たち天草市民は 郷土の文化と自然を愛し 至宝の町をつくりましょう

5. 59歳・男・本渡・個人

- 私たち天草市民は
- 互いに助け合い 健康で活力ある町をつくりましょう
 - 文化を高め、伝統を尊び 住みよい町をつくりましょう
 - 自然豊かな郷土を愛し、平和な町をつくりましょう

6. 58歳・男・倉岳・個人

- 私たちは 互いに助け合い 知恵を出しあって住みよい町にいたしましょう
- 私たちは 豊かな自然や歴史を愛し 美しい町をつくりましょう
- 私たちは 仕事に励み信頼と愛情をもって 平和な家庭をつくりましょう
- 私たちは 教養文化を高め 若い力を育て 活力ある町をつくりましょう
- 私たちは 決まりを守り つとめを果たし 社会のためにつくしましょう

【理由】

私たち天草市民は恵まれた自然や歴史文化の中で先人に感謝し、ひとりひとりが思いやりの気持ちをもって、より美しく豊かな活気に満ちた町づくりにつとめましょう との思いをこめました。

7. 63歳・男・本渡・個人

1. わたしたちは健全な天草市をつくります
2. わたしたちは市民として必要な知識を身につけます
3. わたしたちは自分の考えや意見を自由に表明します
4. わたしたちは弱い立場の人に手をさしのべます
5. わたしたちは行政と議会に高いモラルを求めます

【理由】

1. について
すべての市民が相応の義務を果たし、権利を行使し、自由に生きることができる健全な自治体をつくります。
2. について
健全な自治体づくりに役立つ知識を身につけます。
3. について
市民の第一の義務と権利として、自分の意見をはっきり表明します。
4. について
知的・精神的・肉体的・社会的弱者に必要な手をさしのべます。
5. について
公的な義務と権限をゆだねられている行政職員と議会議員が無私の心で市民に奉仕することを求めます。

8. 46歳・女・本渡・個人

天草市は藍より青い海と変化にとんだ海岸線など雄大な景観をはじめ、南蛮文化やキリシタン文化、恐竜の島、いるかウオッチング、温泉など数多くの歴史や観光資源がある地域です。わたくしたちの天草は、先人の知恵と努力により困難を乗り越え、発展してきました。このような自然や歴史などの恵まれた資源を生かしながら、活力に満ちたまちづくり・『日本の宝島』づくりを進めていくために、市民憲章を定め、取り組んでいきます。

- 1、こころとからだの健康づくりに取り組みましょう
- 1、楽しく働き、豊かなまちにしましょう
- 1、子どもやおとしよりを地域で見守り、支え合いましょう
- 1、天草の自然を大事に守りましょう
- 1、歴史に学びましょう
- 1、伝統を未来へつないでいきましょう
- 1、何事にも関心・興味を持ち、人との交流の輪を広げましょう

【理由】

市勢要覧の概要を参考にしました。天草市は少子・高齢化がどんどん進んでいきますが、地域の中で見守り支えあうことがますます重要になっていると思います。

9. 57歳・女・有明・家族

心なごます自然
息づく人情
手をとりあう共生
われらがふるさと 天草宝島

【理由】

旧市町の市(町)民憲章は、どこも選び抜かれたりっぱな言葉、考えが入っています。それぞれよいと思いますが、今回、新市となり形式によらない個性的な北上市民憲章みたいなスタイルもよいと思いました。

10. 31歳・男・天草・個人

わたしたちは、将来にわたって夢と希望に満ちあふれた天草市となることを願い、ここに天草市民憲章を制定いたします。

1. わたしたち天草市民は、海を守り緑を育て、自然豊かなまちを目指します。
1. わたしたち天草市民は、伝統を学び文化を尊び、心豊かな町を目指します。
1. 私たち天草市民は、互いに手をとり助け合い、住みよいまちを目指します。
1. わたしたち天草市民は、産業をさかんにし、活気あふれるまちを目指します。

11. 39歳・男・本渡・個人

私たち天草市民は、郷土天草が光り輝く島であり続けるために次のことを誓います。

- 一、美しい天草の自然環境を守ることを誓います。
- 一、地域が一体となった教育を行うことを誓います。
- 一、お互いが思いやり助け合う心を育むことを誓います。
- 一、「天草に生まれて良かった」郷土天草を愛することを誓います。

12. 40歳・男・本渡・個人

お互いに助け合い、励まし合う、心ゆたかな優しいまちにします。
笑顔があふれ、健康で明るく楽しいまちにします。
未来の天草のために、自然を愛し、環境をまもり、緑あふれる美しいまちにします。
天草の歴史ある文化を継承し、世界に誇れる価値のあるまちにします。

13. 36歳・男・本渡・個人

私たちが住む天草が『日本の宝島』になるように 私たち天草島民は次のことを大切にします。

【天草島民心得】

その一、世界に誇れる美しい天草の自然を次世代に残せるよう『自然との調和』を大切にします。

その一、互いにおもいやり、『人のために尽くせる心』を大切にします。

その一、元気に笑顔であいさつが飛び交う『地域の和』を大切にします。

その一、どんなことにも真剣に向き合う『一所懸命』を大切にします。

その一、天草の歴史・文化を自ら進んで学び『郷土愛』を育みます。

【理由】

【前文説明】：安田市長が提唱されている『日本の宝島』を島民のスローガンと位置付け、みんなで天草を『宝島』にするため取り組んでいくことを前提として謳っております。

【天草島民心得】：市民憲章は「天草市」のみしか使えない感じがしてすごく嫌です。「行政区分」と「島民意識」は全然別モノであり、上天草・苓北地区も含めみんな「天草島民」として提唱できるものがないと思いましたが【天草島民心得】とさせていただきます。

【全文説明】：自然を敬う心は【日本人】として一番大切にしなければならない伝統・文化だと思います。『自然との調和』なくして我々人類の繁栄はないと思います。人として一番大切なものは『人のために尽くせる心』だと思います。そのために一番大切なのは「他人に心を向ける事」。その始まりが『あいさつ』だと思います。そういったつながりから「人と人との輪」ができあがり、『地域の和』は形成されていくと思います。今の天草島民に一番必要な事は何事にも負けない、あきらめない『一所懸命さ』だと思っています。自分が住んでいる地域の歴史・文化だけでなく、天草島の歴史や文化を子供の頃から学び、慣れ親しむことによって『あまくさ』というものを故郷と感じる事が出来れば、真の『天草島民』が生まれてくるのではないのでしょうか？

躍動の明治の時代、各藩のしがらみから抜けだし『日本人』として時代を見据え維新を成し遂げた先人たちのように、合併を機に、旧市町村の枠組みから脱却し、『天草島民』としてみんなが意識し行動すれば、もっともっと素晴らしい、本当の意味での『日本の宝島・あまくさ』が実現すると信じております。

14. 30歳・女・本渡・個人

わたしたち天草市民は、

1. 奉仕の心を持ち、豊かな「しぜん」を守ります
1. ふるさとを愛し誇れる、「ひと」を育てます
1. 豊かな資源と可能性を活かし、「ものづくり」に励みます
1. 生きる喜びを共感できる「まち」を創ります
1. 手と手を取り合い、思いやりの「和」を広げます

15. 40歳・男・五和・個人

私たち天草市民は

天草の豊かな自然を後世に残せるよう「自然との調和」を大切にします

お互いに尊重し「人のために尽くす事を進んで行動する心」を育みます

健康で挨拶と笑顔のたえない「日本一元気な島」にします

学ぶ喜び働く喜びに感謝し歴史や文を後世に繋げる「教育と勤労の島」にします

16. 39歳・男・本渡・個人

自然と人が共存しあえる心豊かな社会づくり

17. 32歳・男・本渡・個人

私たちの郷土天草は、“私たちの宝島”

18. 38歳・男・本渡・個人

1. 互いの助け合いと尊重の心を大事にする。
2. 未来に希望ある社会をつくる。

【理由】

1. 主義主張、思想信条の違いはあっても、協力し合い争うことなくより良い社会をつくっていききたいので。
2. 希望の無い未来はつまらないので。

19. 33歳・男・本渡・個人

天草市は、豊かな海と緑に恵まれ、先人たちが育んできた歴史や文化の香るまちです。わたしたちは、このふるさとを愛し、市民相互の交流につとめ、「住みよいまち、訪れてよいまち、天草」をめざします。

自然を愛し、美しくゆめのあるまちにしよう

健康で働き、元気でいきがいのあるまちにしよう

歴史と文化を大切に、豊かでうまいのあるまちにしよう

思いやりの心を育て、明るいほほえみのあるまちにしよう

決まりを守り、安心で安らぎのあるまちにしよう

20. 31歳・男・市外・個人

1. 私たちは天草の人、自然、文化に誇りを持ち、郷土を愛します。
2. 私たちは常に助け合い、思いやりの気持ちを持って行動します。
3. 私たちは笑顔が溢れる心豊かなまちを目指します。

21. 30歳・男・本渡・個人

市民一人一人の独立と調和

【理由】

個人の意見や考え方を自由に発言でき、その一人一人の意見が全体を作ると思います。

22. 36歳・男・市外・個人

天草という海にかこまれた美しい島を守るために

ひとりひとりが 花のように咲き乱れ

の木のようしっかりと地に立ち

の鳥のように天草を見据え

の魚のように島を取りまくような

いきいきとしたまちづくりを目指します

23. 36歳・女・市外・個人

・みんながあいさつする天草
・自然を大切に愛する天草

24. 35歳・男・本渡・個人

私たち天草市民は 日本の宝島“天草”の想像・発展・維持のため
一、環境美化・保全に努めます。
一、郷土の素晴らしさを再認識し、天草に住むことを誇りに思います。
一、その“天草の素晴らしさ”を発信します。
また、海に囲まれた島であること、海の恵みに感謝し、海を大切にします。

25. 34歳・男・本渡・個人

お互い理解し助け合い 住みよい町にいたしましょう
勤労をたつとび産業をおこし 豊かな暮らしをきづきましょう
教養を積み文化を高め 若い力を育てましょう
きまりを守りつとめを果たし 社会のためにつくしましょう
郷土の伝統と自然を愛し 美しい町をつくりましょう

26. 37歳・男・本渡・個人

1. 自然を愛し、その美しさを守り、生かしましょう
1. 互いに感謝し助け合い、住みよい平和な町をきずきましょう
1. 健康で勤労を喜び、心身が潤う豊かな暮らしをきずきましょう
1. 年寄りを敬い、若い力を育て 健やかな町にしましょう
1. 教養を重んじ、歴史と文化の薫る町をつくりましょう

27. 39歳・男・本渡・個人

この天草が光り輝く宝箱のような島になるように私達天草市民は次のことを実践します。

1. ごみひとつない日本一きれいな島を目指します
1. 一年中道端には花が溢れ海が輝く日本一美しい島を目指します
1. だれもが笑顔であいさつをする日本一やさしい島を目指します
1. 子ども達が外で元気にのびのびと遊び学べる日本一安全な島を目指します
1. 市民みんなが元気で長生きできる日本一健康な島を目指します

【理由】

宝島天草というキャッチフレーズは本当に天草を表現するのにもってこいの言葉であると考えます。その宝島の何が宝なのかを考えたときに、こんなまちになればと考えた言葉です。日本一という言葉をつけたのは、市民が目標にしやすく、これだけ達成できたから日本一だと基準がなくいつまでたってもファジーなものであるため、いつの時代でも目新しいままあり続けられることばを考えました。

28. 32歳・男・本渡・個人

自然豊かに清潔で美しい街にします
元気で働き 明るい家庭をつくります
よく学び よく遊ぶ 文化を重んじる街にします
人と人とのつき合いを大事にします

29. 34歳・男・有明・個人

1. 自然と調和した豊かで美しいまちをつくりましょう。
2. 互いに助け合い愛情あふれるまちをつくりましょう。
3. 郷土を愛し住みよいまちをつくりましょう

【理由】

天草の自然を残しつつ、観光や産業を盛んにしたい。
お互いに助け合い思いやりのある街にしたい。

30. 33歳・男・本渡・個人

1. 私達は伝統文化を継承し未来へ伝えていきます。
2. 私達は人々の笑顔のために行動します。
3. 私達は豊かな社会の為に努力していきます。

【理由】

島民みんなの力を合わせて豊かな社会、特に協調性のある豊かな心を持つ事を目標とし、天草の伝統文化を後世に伝え天草島民の誇りを持って社会に貢献できる人間の育成

31. 31歳・男・本渡・個人

1. わたしたちは、環境を考えた「まちづくり」を進めます
1. わたしたちは、教育先進の「まちづくり」を進めます
1. わたしたちは、郷土を誇れる「ひとづくり」を進めます
1. わたしたちは、隣人を思いやる「ひとづくり」を進めます
1. わたしたちは、郷土力と相互扶助の精神で天草を宝島にします

32. 35歳・男・市外・個人

郷土の恵みと祖先の恩とに感謝し、健康で明るく正直な毎日を暮します。
世のため、人のために奉仕をする気持ちを持って、住民の幸せと郷土の発展に努めます。
住民すべてが手を取り合って、ふるさとの未来と、世界の共存共栄を祈ります。

【理由】

生命をつなげていただいた祖先と郷土の自然の惜しみない恵みに感謝の気持ちを持って、天草という素晴らしい環境を保ち、その魅力を十分に引き出すよう皆が努め、また次の世代へ引き継いでいきたいという思い。

33. 34歳・女・本渡・個人

限られた自然・資源の恵みに感謝する心。
お互い歩みより子供達が過ごしやすい町づくり
私たちが子供たちがお年寄りを大切に作る気持ちを持つ事。

【理由】

最近、車の運転が横柄な時をみかけます。それもふまえて、自然や公共物、人の心、行動…。ゆとりのある心。優しい心、思いやりをもてたら…。皆でこんな気持ちになると町は変わるし、すてきな市になると思う。

34. 32歳・男・五和・個人

島魂を胸に島民一人一人が向上心を持ち『心』豊かで のびのびと生活していく

【理由】

地域、人のつながりを愛するということ。

35. 35歳・男・本渡・個人

子供から大人、年寄まで安心して 明るく心の豊かな社会とまちづくりを目指していきます

【理由】

殺伐とした潤いのない世の中になりつつあり、子供たちに夢のある未来を残したいから。

36. 35歳・女・本渡・個人

私たち天草市民は
・人にやさしく 思いやりをもって接します
・家族を大切に 助けあって きずなを強くします
・豊かな自然を大切に し 環境に配慮します

【理由】

家族のつながり、人とのつながりが何よりも大事だと思うから。

地球が壊れてしまう前に、みんなが普段から関心をもってゴミを出さないようにすること。車をなるべく使わないようにすることなどの心がけが当たり前のことになってほしい。

37. 38歳・男・不明・個人

私たち天草市民は、郷土の伝統と自然を愛し、お互いを思いやり感謝の心を持ち、人情豊かなまちづくりをし、健康で勤労にはげみ、将来に夢ふくらむ平和なまちづくりをします

38. 25歳・女・牛深・個人

天草市民として
一、誰でも住みやすい明るい街づくり
二、清潔な街を保てるよう心がけます

39. 39歳・男・牛深・個人

我々天草市民は
日本の平和と人権と社会正義の実現のために 恐れず、怯まず、脅えず、常に前進を続けることを誓う。

40. 30歳・女・本渡・個人

「宝島天草島民のやくそく(約束)」

・私たちは、天草を知り、天草を慈しみ、天草の地の恩恵に感謝し、地産地消を心がけることを約束します。

・私たちは、人・家族・仲間・地域との「縁と和」を大切にし、互いに思いやり、助け合うことを約束します。

【理由】

・題目について、「やくそく」という言葉は、子どもにも親しみやすく、自発的な言葉だと思います。

・今在るものに感謝し、活かす生活が最も効率的で効果的であると思う。また、これだけ自然に恵まれているのだから、安心・安全の面でも理に適うと思う。

・出会いと与えられた環境に感謝する気持ちを忘れず、人に対しても物に対しても環境に対しても尊重しあうことが共存し互いに発展していくために不可欠だと思います。

41. 28歳・男・本渡・個人

私は私たちの天草をこんなまちにしたい

海にかこまれた自然に恵まれた緑のまち

老人と子供が大切にされる思いやりのあるまち

歴史を大事にする文化のまち

安心して暮らせる平和なまち

そのために私は

みんなと話し合い

工夫をこらし

力を合わせて

人間性豊かなふるさとをつくりあげたいと思います。

42. 27歳・女・五和・個人

『天草に生き

天草を愛し

天草を誇りとし

先人の育んだ

歴史や文化を

重んずる人情

あるまちです』

・思いやりのある明るいまちにしよう

・自然を愛し、守りましょう

・規則を守り、住みよいまちにしましょう

・元気で活力のあるまちにしましょう

43. 39歳・男・河浦・個人

1. 私たちは天草の大自然の環境、天草の歴史を大切にし、行動します。
2. 私たちは天草の子供、青年、老人の三世代調和を大切にし、行動します。
3. 私たちは天草の昔ながらの相互扶助の精神を持って行動します。

【理由】

天草市民も一人一人の市民が自分にできる良いことを具体的に自覚する事が課題だと思います。天草は島であり、周りが海で囲まれている。海のイメージが強く、自然環境を維持する事が優先されるべきだと思います。キリシタンなどの歴史も日本だけでなく、もっと世界中の人に知ってもらいたいし、人口が減少する中で子供、青年、老人の三世代調和が必要になってる時代であり、島民が今生活している天草を見つめ直し、人との繋がりをより大切にし、昔ながらの相互扶助の精神でお互いを助け合う気持ちをもつ事が必要だと思います。

44. 31歳・男・本渡・個人

1. 私達は現代の宝島、10年後、20年後の宝島を目指し、人を思いやるやさしい心と教養と知性に溢れた豊かな住、食、職を実現していきます。

【理由】

387年前に起こした天草島原の乱は、私たちに勇気と希望と誇りを植え付けてくれました。その先達の想いを現代に後世に伝えるために文化の伝承と島民の誇りを市民憲章に盛り込みたいと考えました。

45. 27歳・男・本渡・個人

- 一. 郷土を愛し、緑豊かな自然を守り、美しいまちをつくります。
- 一. 人に親切にし、老人を労わり、子供に夢と希望を与えます。
- 一. 知性を磨き、きまりを守り、秩序ある行動をします。

【理由】

私たちは、ここ天草を日本の宝島として誇りを持って守りぬく為に具体的に何ができるのか、何をすべきなのか真剣に考えなければなりません。市民一人ひとりが具体的な目標を持ち、それに向かって一所懸命取り組むことが何より大事です。まずは誰もが住みよい「環境」をつくること。現状でまだ頻繁に見かけるゴミのポイ捨て、公共の場での喫煙、このような小さな事から改善していきたいものです。次に「人権」。人間にとって一番大事な事ではないでしょうか。特に押さない子供には夢を持たせ、幸せになってもらいたいという親としての願いでもあります。

46. 28歳・男・不明・個人

1. 天草の伝統文化、天草の南蛮文化の共生するまちづくり
2. 教養と秩序を育めるまちづくり
3. 先見の意識もてるまちづくり

【理由】

天草島民がこれから、大切にしていかなければならない事、また、これから育ていかなければならないと思ったから。

47. 67歳・女・牛深・個人

私たちは互いに理解し、住みよい町にします。
私たちは勤労を喜び、活力と潤いのある豊かな町をつくります。
私たちはお年寄りを敬い、未来ある子供を正しく育てます
私たちは郷土の伝統と自然を愛し、美しい町をつくります

48. 58歳・男・牛深・個人

我々は豊饒の海に培われた新市の誕生を祈念して次の憲章を定めます
一、平和で住みよいまちをつくります
一、健康で生命みなぎるまちをつくります
一、豊かで快活なまちをつくります

【理由】

天草市民として誇りを持ちうる言葉を憲章としました。天草のイメージとして「貧困で地の果ての田舎」があります。本当は豊かな島だったのが、歴史が現在をつくりました。

49. 53歳・男・栖本・個人

1. 私たちは、豊かな海と緑の自然を大切にします。
1. 私たちは、心と心のふれあいを大切にします。
1. 私たちは、明るく健康な家庭をつくります。
1. 私たちは、きまりを守り、安心して住めるまちをつくります。
1. 私たちは、古き良き伝統を守り、次の世代に伝えます。

【理由】

豊かで美しい自然を次の世代につたえ、人を思う心を養い、住みよいまちをつくり、生まれ育った郷土に誇りをもち、未来への希望と限りない発展を求める。

50. 48歳・男・本渡・個人

私たちは、豊かな自然に恵まれた歴史ある天草市の発展と魅力あるまちづくりのため、市民がお互いに協力し合うことを誓い、この憲章を制定します。

- 1 健康で明るく活気ある町にしましょう。
- 1 道徳を守り、お互いに助け合い、住みよいまちにしましょう。
- 1 文化に親しみ、教養を高めましょう。
- 1 美しい自然を愛し、地球環境を守りましょう。
- 1 天草の宝である子どもたちの未来を育みましょう。

51. 56歳・男・天草・個人

自然豊かなこの天草に育ち、天草を愛し、天草を興し、これからも天草を豊かな郷土とするため、次の宝を守ってゆくことを誓います。

1. 私達の海は宝の海です 海のように大きな夢を広げます。
1. 私達の山は宝の山です 希望を持って自分の山を登ります。
1. 私達の川は宝の川です 自分の目標にのって流れていきます。
1. 私達は市民一人一人が友達です 来る人・育つ人は光り輝く宝です。
1. 私達は日本の宝島・天草を、輝く郷土とします。

【理由】

天草市は2市8町が合併したため、それぞれの考え方も違いますし、地形も違います。その中で、海の共通点があり、水の問題もあります。天草市を発展させてゆくには、美しい自然環境を守り、市民一人一人が手をつないで、1つの目標「日本の宝島“天草”の創造」に向かって進むことであると考え、海、山、川、人をテーマとして考えました。

52. 64歳・男・新和・個人

悠々の自然、偉大な歴史にはぶくまれた私たちの郷土天草市が、新しい文化を創造し、より美しく、心豊かに、そして活力に満ちた古里になることを願い、ここに市民憲章を制定する。

1. 豊かな自然、恵まれた環境を大切に、美しい郷土を創りましょう。
2. 産業を興し、活力ある郷土を創りましょう。
3. 人を育て、すぐれた文化を継承し、ゆめの多い郷土を創りましょう。
4. 心身共に健康で、明るい郷土を創りましょう。
5. 助け合い、支え合い、そして信じ合い、住みよい郷土を創りましょう。

53. 67歳・男・新和・個人

私たちは、この風光明媚な天草の伝統と歴史(遺産)を未来に受け継ぎ、自然と人が共に生きる人情味あふれるふるさと宝島を築くため5つの彩りあるまちづくりをめざし、ここに市民憲章を定めます。

1. 私たちは、恵まれた豊かな自然環境を守り先人が築きあげた歴史と伝統を尊ぶまちをつくります。
 2. 私たちは、学ぶ心を育み教育と文化を高め芸術を大切にするまちをつくります。
 3. 私たちは、スポーツに親しみ心身ともに健康で生きがいと笑顔のたえない心豊かなまちをつくりま
- す。
4. 私たちは、互いに助け合い感謝の気持ちを持ちきまりを守って信頼できるまちをつくります。
 5. 私たちは、働くことに誇りと喜びを持ち家庭を愛し活力ある元気なまちをつくります。

【理由】

小中学生でも理解でき、音読した時心地よく耳に入ってくるようにとつくりました。